

意思反映の取り組み

■ 運営委員会・生産組織等における意見交換会の実施

令和5年度から「組合員課」を新設しました。組合員の皆さまからのご意見・ご要望を集約し、JAの事業運営に反映させていただきます。

項目	年間計画	上半期実績
運営委員会 意見交換会	2回	1回
品目別サミット	4回	1回
生産組織 意見交換会	146組織	16組織
青壮年部・女性部 意見交換会	3地区	3地区

■ 今後の主な予定

令和5年	11月	生産組織 意見交換会 支店運営委員会
	12月	地区本部運営委員会 組合員訪問活動
令和6年	2月	地区本部運営委員会 代表者会議
	5月	地区別事前説明会
	6月	通常総代会
随時		青壮年部 意見交換会 女性部 意見交換会



運営委員との意見交換会



生産組織との意見交換会



青壮年部との意見交換会



女性部との意見交換会

■ 令和5-6年度自己改革工程表について

- 自己改革工程表のより詳しい内容については、以下のQRコードからJAふじ伊豆ホームページ内にある「自己改革の取り組み」をご覧ください。



自己改革の
詳細はこちら

本店所在地：〒410-0822 静岡県沼津市下香貫字上障子415-1

お問い合わせ先

- ・営農に対するご意見、ご要望に関して 営農販売部 営農企画課 TEL：055-957-8032
- ・自己改革工程表に関して 総合企画部 経営企画課 TEL：055-931-4977

令和5年度上半期

自己改革工程表 取り組み状況報告

JAふじ伊豆では、経営理念「富士伊豆からつなぐ～大地と地域と農業のみらい～」の実現に向けて、令和5年度から令和6年度の2か年で取り組む「自己改革工程表～持続可能な農業・地域共生の未来づくり～」を策定し、計画を実践しています。地域農業振興に関する主な取り組みについて、上半期の経過をご報告いたします。



JAふじ伊豆では、組合員の皆さまとの対話をもとにPDCAサイクル（自己改革実践サイクル）を構築し、不断の自己改革に取り組んでいます。

令和5年度の1年間の取り組み結果については、令和6年度の地区別事前説明会・通常総代会等にてご報告いたします。

○	取り組みを実施中
協議	施策導入に向けた協議を開始
予定	下半期以降に取り組みを予定

Mission 1 生産拡大・向上

イチゴ

県東部のイチゴ産地のさらなる発展に向けて、スマート農業導入による生産性の向上、生産規模拡大に向けた新規就農支援等に取り組んでいます。

■ 販売状況

項目	年間計画 (上半期計画)	上半期実績
販売品販売高	2,374百万円 (758百万円)	589百万円
進捗度	24%	

■ 施策実施状況

令和5年度実施計画	伊豆 太陽	三島 函南	伊豆 の国	あいら 伊豆	なん すん	御殿場	富士	富士宮
スマート農業の導入による生産性向上	○	○	○		○			○
新規就農者の育成及び受け入れ体制の整備	協議	○	○		協議		協議	協議
炭疽菌対策の資材試験 ナノバブル水製造機導入による親株確保		○	○					
一元分荷による有利販売	○	○	○		○		○	○

実践事例



環境モニタリングシステムによりハウス内環境を可視化



新規就農現地見学会を実施

水稲

水稲農家の農業継続と農業経営の安定・向上を図るためブランド米の生産支援と販売強化に取り組んでいます。

■ 販売状況

項目	年間計画 (上半期計画)	上半期実績
販売品販売高	670百万円 (177百万円)	262百万円
進捗度	39%	

■ 施策実施状況

令和5年度実施計画	伊豆 太陽	三島 函南	伊豆 の国	あいら 伊豆	なん すん	御殿場	富士	富士宮
ブランド米の生産拡大		○	○		○	○		○
スマート農業の導入による生産性向上		○			○	○		

実践事例



品質向上のため水稲管理システムを導入



作業省力化に向けた水位センサー・給水ゲートの実証実験

柑橘

由良・レモンの統一ブランド創造に取り組み、販売強化及びブランド化を目指しています。

■ 販売状況

項目	年間計画 (上半期計画)	上半期実績
販売品販売高	1,401百万円 (180百万円)	170百万円
進捗度	12%	

■ 施策実施状況

令和5年度実施計画	伊豆 太陽	三島 函南	伊豆 の国	あいら 伊豆	なん すん	御殿場	富士	富士宮
光合成促進機の導入	○							
レモン生産の拡大	協議			○			○	
西浦柑橘共選場の移転及び選果機更新の協議					○			
中晩柑類の有利販売				○				

実践事例



光合成促進機の導入による品質の向上



柑橘サミットでレモンの生産拡大について協議開始

花き

切花及び切枝の品質と収量の安定化により、県内シェア9割を誇る「JAふじ伊豆ブランド」の創造を目指しています。

■ 販売状況

項目	年間計画 (上半期計画)	上半期実績
販売品販売高	478百万円 (162百万円)	213百万円
進捗度	44%	

■ 施策実施状況

令和5年度実施計画	伊豆 太陽	三島 函南	伊豆 の国	あいら 伊豆	なん すん	御殿場	富士	富士宮
シキミ出荷量増加		○	○				○	
JA外出荷の取込によるファーマーズマーケット向け品種の販売強化		予定	予定				○	
新品種(ビジュマム・伊浜ホワイト)の市場出荷に向けた研究	○							
JA外出荷の取込によるファーマーズマーケット向け品種の販売強化	○			予定			予定	

実践事例



シキミ出荷増加に向けた目ざろえ会



シキミ栽培における農薬散布用ドローンの飛行実験を実施

ワサビ

ワサビ生産部会と共にサステナブル(持続可能)な生産振興を実践し、世界・日本農業遺産認定を活用した世界に誇れるワサビ産地を目指しています。

■ 販売状況

項目	年間計画 (上半期計画)	上半期実績
販売品販売高	1,140百万円 (527百万円)	798百万円
進捗度	70%	

■ 施策実施状況

令和5年度実施計画	伊豆 太陽	三島 函南	伊豆 の国	あいら 伊豆	なん すん	御殿場	富士	富士宮
苗の安定供給体制の構築	○		○					○
IPM防除体系の確立	○		○					
芽出し設備及び苗保管冷蔵庫導入による苗の生産効率・品質の向上							○	
世界・日本農業遺産認定を活用した販売拡大	○		○					

実践事例



苗の安定供給の構築に向けた地区を跨いだ供給提案



販路拡大に向けて米国商社の視察に対応

畜産

富士山の麓から安全・安心・高品質な食肉・牛乳を安定して出荷できるよう、生産支援施策に取り組んでいます。

■ 販売状況

項目	年間計画 (上半期計画)	上半期実績
販売品販売高	3,000百万円 (1,492百万円)	1,544百万円
進捗度	51%	

■ 施策実施状況

令和5年度実施計画	伊豆 太陽	三島 函南	伊豆 の国	あいら 伊豆	なん すん	御殿場	富士	富士宮
経営維持に向けたヘルパー利用の促進(ヘルパー再編)	○	○		○	○			○
酪農家応援企画による支援	○	○		○	○			○

実践事例



経営維持に向けたヘルパー利用の促進



全地区のファーマーズマーケットで酪農支援をPR

地域農業振興

Mission 2 生産コスト低減

■ あぐりサポート事業の利用促進

農家組合員の皆さまからのご意見・ご要望をもとに、地域の実情を踏まえた生産資材助成制度で農業経営を支援しています。

【支援内容】

- ・鳥獣被害対策
- ・新規就農対策
- ・農業生産資材導入
- ・農業機械導入
- ・ハウス建設
- など



地区営農経済センターにてあぐりサポート事業を受付

項目	年間計画	上半期実績
事業予算額	51百万円	12百万円
進捗度	23%	

■ 生産資材予約取引の利用促進

予約注文の利用を促進し、予約価格での供給により、生産コストの低減に取り組んでいます。

【取組事項】

- ・営農アドバイザーによる適肥提案
- ・WEBによる注文受付の導入



営農アドバイザーによる最適な肥料提案

項目	年間計画	上半期実績
肥料供給額	680百万円	320百万円
進捗度	47%	

Mission 3 資金支援

■ あぐりチャレンジ事業の利用促進

農業の生産拡大、生産の基盤の強化に向け、意欲ある生産組織を支援する助成制度で農業経営を支援しています。

【対象事業】

- ・新たな作物、転換作物の導入に関する事業
- ・新たな生産技術・改良技術の導入に関する事業
- など



ナノバブル水製造機(令和4年度助成)

項目	年間計画	受付金額
助成金額	30百万円	23百万円
進捗度	76%	

※審査結果に基づき、下半期より助成を随時実施します。

■ 新規農業融資の拡大

金融仲介機能を発揮するため、信用・営農経済部門の連携により、農家組合員の皆さまの農業資金ニーズに対応した適切な融資提案に取り組んでいます。



農業融資のご案内



ニーズに沿った農業融資提案

項目	年間計画	上半期実績
農業融資額	1,086百万円	532百万円
進捗度	48%	

Mission 4 労働力支援

■ あぐりキューピッドの利用促進

無料職業紹介所「あぐりキューピッド」の利用を促進し、地域農業の人材確保や農業での雇用のマッチングサポートに取り組んでいます。



項目	年間計画	上半期実績
雇用成約数	100件	42件
進捗度	42%	

■ JA共同利用施設における安定雇用

繁忙期と閑散期を踏まえて、通年雇用の増加を図り労働者の安定雇用に取り組めます。

【取組事項】

- ・イチゴパッケージセンター等施設の雇用状況調査
- ・労働者の意向確認及び調査
- ・地区間連携によるリレー雇用計画の策定



イチゴパッケージセンター

項目	年間計画	上半期実績
意向調査実施数	50件	61件
進捗度	122%	

地域農業振興

Mission 5 新規就農支援

■ イチゴにおける伊豆の国就農モデルの普及



J A・受入農家・行政が連携して新規就農を支援



受入支援から就農後のフォローまで全面的にバックアップ

項目	年間計画	上半期実績
イチゴ就農研修者	6名	5名
進捗度	83%	

■ ファーマーズマーケット会員の増員と育成

農業大学校や農作物栽培講習会を通して、ファーマーズマーケット新規会員の増員、育成に取り組んでいます。



栽培の知識・技術を学ぶ場として農業大学校を開校



ファーマーズ会員向け食の安全講習会を開催

項目	年間計画	上半期実績
ファーマーズ会員数	3,348名	3,210名
進捗度	95%	

Mission 6 みどりの食料システム戦略の実用研究と実践

■ 化学肥料・化学農薬の使用量低減

みどりの食料システム戦略に対応するため、化学肥料・化学農薬の使用量低減に向けた技術導入に取り組んでいます。

- ・総合的病害虫及び雑草管理（IPM）の普及
- ・土着天敵や光活用による害虫防除等の技術取組調査
- ・土壌診断による適正施肥指導の実践
- ・緑肥導入による化学肥料減肥実証



土壌診断に基づく施肥提案

項目	年間計画	上半期実績
緑肥導入実証圃	0.5 ha	1.16 ha
進捗度	232%	

■ 環境負荷低減に向けた堆肥活用

みどりの食料システム戦略に基づき、化学肥料・化学農薬の使用量低減に向けた堆肥活用に取り組んでいます。

- ・生産者との供給体制の確立
- ・耕畜連携による堆肥活用マッチング支援
- ・耕畜連携システムの構築
- ・堆肥分析結果及び土壌分析結果による化学肥料低減提案体制確立



富士山麓堆肥利用促進協議会を開催

項目	年間計画	上半期実績
堆肥活用マッチング支援に向けた堆肥分析	30件	25件
進捗度	83%	

Mission 7 販売拡大・販売強化

■ 販売物流プラットフォームによる品揃え充実

管内ファーマーズマーケットの品揃え充実に向け、販売物流プラットフォームにより、8地区のネットワークを生かした販路拡大を行っています。



8地区のネットワークを生かした販売拡大



東部地区110万人の消費者に展開

項目	年間計画	上半期実績
販売物流プラットフォーム取扱高	135百万円	66百万円
進捗度	48%	

■ 農産物の販売強化に向けた取り組み

スーパーや外食チェーンへの販売に特化した特販課を新設。販売物流プラットフォームによる販路拡大、買取販売により農業所得の向上に取り組んでいます。



特販課の新設による販売強化



買取販売による品揃え充実

項目	年間計画	上半期実績
買取販売高	1,908百万円	872百万円
進捗度	45%	